



<http://www.city.sapporo.jp/chuo/>

2015
9

地域FM番組

「中央区だより」毎週月曜11時30分～
ラジオカロスサッポロ（FM 78.1 MHz）

編集：中央区市民部総務企画課広聴係

〒060-8612 札幌市中央区南3条西11丁目
☎011-205-3216 ☎011-231-6539

大雨による災害から 身を守るために



▲平成26年（2014年）9月の大雨による被害の様子（清田区有明）



▲平成24年（2012年）4月の大雨による被害の様子（地下鉄東西線西28丁目駅付近）



中央区役所関連施設

【市コールセンター ☎ 222-4894】

中央区役所（南3西11）（代表）☎ 231-2400
中央保健センター（南3西11）☎ 511-7221
中央区土木センター（北12西23）☎ 614-5800
中央清掃事務所（南30西8）☎ 581-1153
中央区民センター（南2西10）☎ 271-1100
旭山公園通地区センター（南9西18）☎ 520-1700

まちづくりセンター

大通公園（北1東9）	☎ 251-6353	山鼻（南23西10）	☎ 511-6371
東北（北2東2）	☎ 251-8119	幌西（南11西14）	☎ 561-3256
苗穂（北1東10）	☎ 261-3669	西（南6西13）	☎ 561-7124
東（南2東6）	☎ 241-1696	南円山（南9西21）	☎ 561-2472
豊水（南8西2）	☎ 521-0204	円山（北1西23）	☎ 611-3367
西創成（南5西7）	☎ 521-2384	桑園（北7西15）	☎ 621-3405
曙（南11西10）	☎ 511-0116	宮の森（宮の森2-11）	☎ 644-8760

----- 中央区役所の主な課・係 (8時45分～17時15分 (土・日曜・祝・休日・年末年始を除く)) -----

総務企画課

庶務係 ☎ 205-3205
地域安全担当 ☎ 205-3205
選挙係 ☎ 205-3206
広聴係 ☎ 205-3216
地域振興課 ☎ 205-3221
統計担当係 ☎ 205-3222

戸籍住民課

戸籍係 ☎ 205-3232
住民記録係 ☎ 205-3238
保健福祉課

地域福祉係 ☎ 205-3301
福祉助成係 ☎ 205-3302
給付事務係 ☎ 205-3303

福祉支援係

保健支援係 ☎ 205-3305
相談担当係 ☎ 205-3306
健康・子ども課
(保健センター内) ☎ 511-7221
保護課

相談担当係 ☎ 205-3274

保険年金課

給付係 ☎ 205-3341
保険係 ☎ 205-3342
収納一・二係 ☎ 205-3343
年金係 ☎ 205-3344

市税に関するお問い合わせは **中央市税事務所** (北2東4 サッポロファクトリー2館4階) へ

納税課

市税証明・口座振替 ☎ 211-3912
法人の収納担当 ☎ 211-3074
納税相談担当 ☎ 211-3913

市民税課

個人の
市・道民税担当 ☎ 211-3914
特別徴収担当 ☎ 211-3075

諸税課

法人市民税担当 ☎ 211-3071
事業所税担当 ☎ 211-3073
軽自動車税担当 ☎ 211-3076

固定資産税課

土地担当 ☎ 211-3917
家屋担当 ☎ 211-3918
償却資産担当 ☎ 211-3079

昨年9月に発生した大雨による道路冠水や土砂崩れなどの災害。
1年経った今、当時の状況を振り返りながら、今後も起こりうる災害の発生に備えて知っておくべき情報などを紹介します。
家族や大切な人と、災害から身を守ることについて考えてみましょう。

自分でできる 備えを知る

避難は、いつ・何を持って・どこに行けば良いのでしょうか？
事前の備えは、家族や大切な人を守ることにもつながります。

避難情報を知る

避難情報は危険度により3段階

避難準備情報

災害を予測して避難の準備を呼び掛けるもの。
高齢者・障がいのある方などは避難を始めましょう。

避難勧告

(昨年9月に発令したもの)

災害が発生する可能性が極めて高い状況で発令するもの。

避難指示

死者やけが人が出る可能性が極めて高いか、すでに災害が発生した状況で発令するもの。

一刻も早く避難してください！

緊急速報メールを知る

昨年9月、皆さんに携帯電話にたくさんの緊急速報メール。これは、市と携帯電話会社が協力し、災害に関する情報を市内に居る方に直接かつ迅速にお伝えするサービスです。

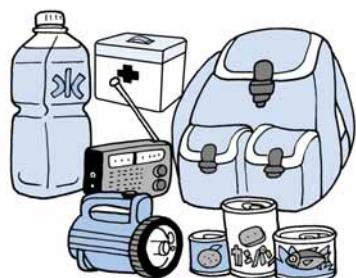
今年から洪水の場合は住所または町名、土砂災害の場合は町名または地区名での送信になりますが、詳細な情報は、テレビやラジオ、市ホームページで確認し、身を守る行動を取りましょう。

持ち出し品を知る

最低限の生活必需品は、自分で用意する必要があります。
チェックリストを参考に、リュックサックなどに保管しておきましょう。

【チェックリスト】

- | | | |
|--|--|---|
| <input type="checkbox"/> 食料・飲料水
(3日分) | <input type="checkbox"/> 衣類・防寒具
下着 | <input type="checkbox"/> 現金・貴重品 |
| <input type="checkbox"/> 救急セット
常備薬 | <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ
懐中電灯 | <input type="checkbox"/> リュックサック
の重さも忘れず
にチェック！ |



※乳幼児が居る世帯は子どものために粉ミルクやおむつなども用意しましょう。

避難所を知る

洪水や土砂災害が迫り、避難所への移動が必要となった場合に迷わず安全に避難するため、区役所などで配布しているハザードマップで事前に確認しておきましょう。想定されている災害の度合いも知ることができます。



キリトリ ×

【わが家の避難場所メモ】

洪 水 (洪水ハザードマップで確認)

避難所

土砂災害 (土砂災害避難地図で確認)

避難所

家族と連絡が取れないときは、災害用伝言ダイヤル171を利用し、避難場所などを伝えましょう。

ホームページで知る!

札幌市中央区

避難場所

検索

大雨による災害から身を守るために

詳細 総務企画課地域安全担当 ☎205-3205

大雨を振り返る

昨年9月11日、札幌市では33年ぶりとなる避難勧告が、中央区を含む6つの区、約78万人に発令されました。幸いにも人的被害はありませんでしたが、道路冠水や河川氾濫など多くの物的被害が発生するほどのすさまじい雨でした。

当時の避難所の状況などについてお話を伺いました。



南円山連合町内会
いばこう
副会長 伊場 行さん

避難勧告が発令されたため、町内を一巡し、避難所の緑丘小学校に向かいました。猛烈な雨の中、間近で鳴る雷を不気味に感じたのを覚えています。

避難所では、避難勧告後の情報が無く不安に思っている方や食料を持参していない方が多く、子ども連れの家族も居たため、小学校のテレビを用意し、たまたま備蓄していた非常食（クラッカー）を配布しました。

また、朝になり雨が収まると、自宅が心配になって自己判断で帰宅したり、仕事のため子どもを小学校に預けたい人が来たりしていました。

昨年9月の大霖で、災害は突然起ることをあらためて感じ、現在は、地域の特性を考慮した避難計画や避難所の運営について検討を進めています。

中央区で想定される被害を知る

大雨による浸水や土砂災害は、あなたの地域でも起こる可能性があります。

浸水

マンホールや側溝から水があふれる内水氾濫による50センチ未満の浸水は、区内のほぼ全域で起こる可能性があります。

また、豊平川の氾濫や地下施設への浸水にも注意が必要です。

テレビやラジオなどで情報収集を行い、自宅の2階以上など安全な場所に移動しましょう。

浸水深による被害を知る！

5.0メートル以上

3階以上が浸水。
家が破壊され、流失する恐れも。

2.0メートル～5.0メートル未満

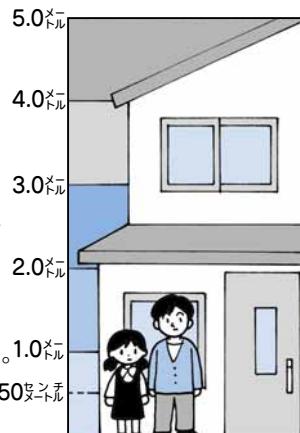
2階の軒下までつかる程度。
家が破壊され、流失する恐れも。

1.0メートル～2.0メートル未満

1階の軒下までつかる程度。
豊平川の氾濫により、中島公園付近で可能性あり。

50センチ未満

大人の膝までつかる程度。
区内のほぼ全域で可能性あり。



地下施設の危険性を知る！

大雨のとき、地下街や地下鉄駅、地下室は大変危険です。
気象情報に注意し、早めの避難を心掛けましょう。



危険①

地下では外の様子が分かりません。



危険②

地上が冠水すると、一気に水が流れ込みます。



危険③

浸水すると電灯が消え真っ暗になります。



危険④

水圧でドアが開かなくなります。

土砂災害

山の斜面や崖が近くにある、宮の森大倉山・南円山・幌西・山鼻地区では、土石流や崖崩れが想定されている地域があります。

土砂災害の前兆を感じたら、すぐに避難場所など安全な場所へ移動しましょう。避難場所などに移動するのが危険な場合は、直ちに2階以上の斜面から離れた部屋に移動しましょう。

土砂災害の前兆を知る！

右図のような現象が起きている場合は危険です！



「秋の交通安全市民総ぐるみ運動」が9月21日(祝)～30日(水)の10日間実施されます。

申込・詳細
育て支援係
健康・子ども課子
(511) 6399

先着順。
△申込 ①9月16日(水)、②9月29日(火)の9時から電話で。

※多くの方に参加していただ

くため、子育て講座とグル

プ懇談会は、それぞれ年1回の受講をお願いします。

△会場 中央保健センター2階(南3西11)。

△対象 区内在住で、0歳から就学前のお子さんを育てる保護者(受講中や懇談会中は、お子さんをお預かりします)。

△定員・費用 10人・無料。

△定員・費用 20人・無料。

△日時 10月20日(火)、22日(木)の2日間1コース。各日10時～11時30分。

△子育てほつと☆たいむ「

子育て中の親同士で子どものこと、自分のことなど気軽におしゃべりを楽しみ、ほつと一息ついてみませんか?

△子育て講座・懇談会「イヤイヤ期に備えよう!」

△定員・費用 20人・無料。

△日時 10月6日(火)10時～11時30分。

△子育て講座・懇談会「イヤイヤ期に備えよう!」

△子育て講座・懇談会 参加者募集

国勢調査にご協力をお願いします!



国勢調査は、日本に住む全ての人を対象とし、各種行政施策の策定における基礎資料を得ることなどを目的とした重要な調査です。

9月上旬から、身分証・腕章を着用した調査員が皆さまのお宅へ調査書類の配布などに伺います。なお、不在などの場合、書類をポストなどへ投函させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

Q & A

Q 調査への回答方法は?

A 今回の調査から、パソコンやスマートフォンによるインターネット回答が可能になります。また、従来通り郵送提出や調査員への提出もできます。

Q パソコンやスマートフォンが無くてもインターネット回答をしたいときは?

A インターネットブースをご利用いただけます。

場所 地域振興課事務室内

(中央保健センター6階(南3西11))。

期間 9月10日(木)～18日(金)の9時～17時(土・日曜を除く)。

必要書類 全市版6・7ページをご覧ください。

Q 調査員に回答内容を見られるの?

A インターネット回答か郵送提出をしていただいた場合は、総務省に直接提出されます。また、調査員に提出される場合は、封筒に封をしていただければ区役所に届くまで開封することはありません。

(詳細) 平成27年国勢調査札幌市中央区実施本部
(地域振興課内) ☎205-3222

広告

相談コーナーをご利用ください

区役所1階相談コーナーでは、法律や家庭生活などに関する市政以外のさまざまな相談を面談・電話で受け付けています。気軽にご利用ください。相談内容は下表の通りです。

相談名	相談員	相談内容・日時
家庭生活	家庭生活カウンセラー	家庭生活、生き方、悩み事など。月・木曜日10時～12時、13時～16時。
法 律	弁護士	困り事、争い事などの法律的見解、解決方法について。第1・3水曜日(要予約・面談のみ)。 ※当日9時から電話(☎231-2400)でのみ予約の受け付け開始。先着8人。相談は午後から(1人20分)。
司法書士	司法書士	相続、遺言、不動産登記、多重債務などについて。第2・4水曜日13時～16時(面談のみ)。
行 政	行政相談委員	国やその関係機関などの仕事に關すること(北海道管区行政評議局による相談窓口)。第1・3火曜日13時～16時。
あ い ワ ー ク	職業相談員	職業相談・紹介などについて。8時45分～17時。 ※区役所3階

※市役所1階市民の声を聞く課でも、各種相談を受け付けています。相談の種類や日時などについては、同課(☎211-2075)までお問い合わせください。

(詳細) 総務企画課広聴係 ☎205-3216

9月11日からの内容です

けんこうフェスタ2015inちゅうおう

みんなでつながる健康づくり～健康・食・子育て・介護予防～

入場無料（一部先着制）

日時：10月10日(土)10時～14時

会場：中央区民センター（南2西10）

子育て・生活衛生 絵本の読み聞かせ、しろくま忍者と手洗い修行など

食 野菜計量体験（先着150人に野菜プレゼント）、試食コーナー（先着200食）、食生活改善推進員活動紹介など

介護予防 健康長寿を目指そうコーナー（記念品プレゼント）、口腔ケアコーナーなど

福祉 赤い羽根募金コーナー（募金していただいた方にプレゼント）

健康 ヘルスチェックコーナー（一部先着制）、健康相談コーナー、健康メイクアップ講座、フィットネス体験コーナー（ドリンクプレゼント）など

会場スタンプラリーで豪華賞品を手に入れよう！



▲けんこうフェスタ
シンボル

自立支援 一日元気カフェ「喫茶ちゅうWalker」、作品づくり体験など

屋外イベント ファミリーウォーキング（大通公園にお出掛けします。雨天中止）
※10時30分～受け付け。11時出発。ドリンクプレゼント



（詳細）健康・子ども課 ☎511-7223

大通公園まちづくりセンターの移転などについて

大通地区担当のまちづくりセンターについて

10月1日(木)より

西まちづくりセンター（南6西13）が西地区に加え大通地区を担当します。

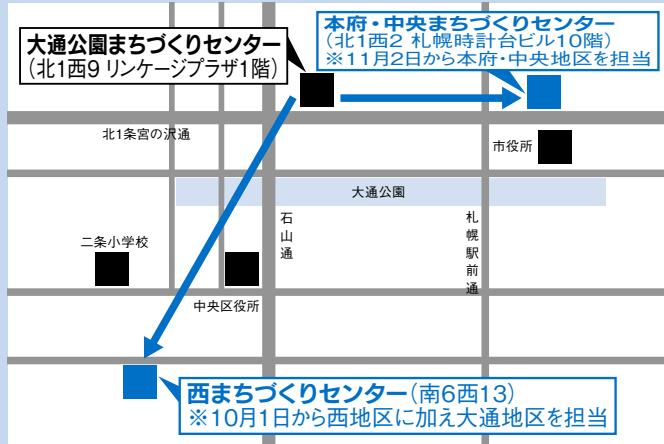
※なお、西まちづくりセンターは、大通地区と西地区を担当したまま、平成29年4月に二条小学校（南2西15）併設のまちづくりセンターに移転します。

本府・中央地区担当のまちづくりセンターについて

11月2日(月)より

名称を大通公園まちづくりセンターから**本府・中央まちづくりセンター**に変更し、札幌時計台ビル10階（北1西2）に移転します。

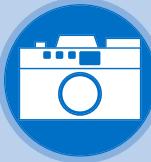
※連絡先は大通公園まちづくりセンターと同じ。



（詳細）地域振興課まちづくり推進係 ☎205-3221
大通公園まちづくりセンター ☎251-6353
西まちづくりセンター ☎561-7124

広告

歩道のロードヒーティング工事は土木センターへの申請が必要です。工事期間は11月末までです。



7/30 農厚なハチミツを食べてみよう！



▲木枠には蜜がぎっしり!!



▲ソフトクリームにかけてペロリ

太陽ビル（南1西4）屋上の養蜂場で、[夏休みミツバチ体験](#)が行われ、夏休み中の資生館小学校4～6年生の児童17人が参加しました。

子どもたちは、無数のミツバチがいる巣箱の観察や、遠心分離機で蜂蜜を探り出す採蜜体験をしました。その後場所を移した子どもたちは、ミツバチに関するクイズに挑戦したり、別の日に採取された蜂蜜を食べ比べその味の違いを楽しむなど、都心での貴重なミツバチ体験に大満足していました。

7/31 全力で遊ぼう !!

市立札幌大通高等学校（北2西11）で、[地域連携事業サマーフェスタ](#)が開催され、多くの親子連れや児童らが参加しました。

会場内には、ペットボトルシャワーや魚すくいなどの水遊びコーナーやストラックアウト、ボウリングなど体を使って遊ぶゲームコーナーが設けられました。会場に着いた子どもたちは、お目当てのコーナーに駆け寄り、目をキラキラ輝かせながら、いろいろな遊びを楽しんでいました。



▲キッズドライブ



▲ワニワニパニック!!

8/7 命の大切さを学ぶ



▲効率の良い消火方法を学ぶ



▼人形を使って胸骨圧迫の練習

中央消防署山鼻出張所（南23西10）で、[防火・防災、救急に関する講習会](#)が行われ、山鼻地区の小学1～6年生約40人が参加しました。

会場には、心肺蘇生法を学ぶための人形が用意され、児童らは救急隊員に教わりながら、真剣な表情で胸骨圧迫の練習に臨みました。また、放水体験や煙道通過体験、バケツリレーによる消火活動訓練なども行われ、全ての体験を終えた児童らに、消防署からオリジナルの「消防・救急隊員認定証」が手渡されました。

8/9 夏の大倉山を楽しもう！

大倉山ジャンプ競技場（宮の森1274）で、[サマースポーツフェスタ in 大倉山](#)が開催されました。

会場では、スキージャンプ選手によるデモ飛行が行われました。ジャンプ前の滑走や飛び立つ瞬間、眼下に広がる景色に向かって滑空する躍動感あふれるシーンを間近で見た参加者からは「すごい迫力！」「速い！」など驚きの声が聞かれました。

また、専用の台とそりを使ったスケルトンや模擬光線銃での的を撃つバイアスロンのコーナーなども大人気。来場者は夏の大倉山の遊びを満喫していました。



▲冬季スポーツを体験♪



▶北の大地に向かつてジャンプ!!



▶大倉山新キャラクター
くらやんランク



▶1位の気分は?



▶狙いを定めて